

遺失物管理プログラム用提出書印刷ソフト 利用者マニュアル

1 起動

ファイルをダブルクリックすると起動します。その際にマクロを有効にするか問い合わせがある場合は、有効になるように選択してください。

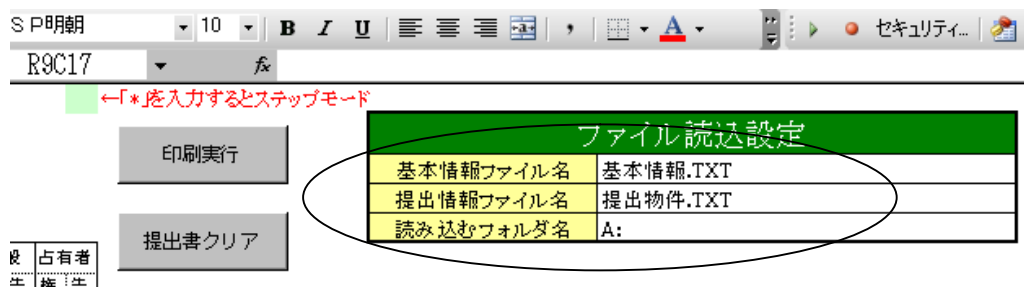
2 印刷手順

(1) 読込ファイル等の設定

印刷対象としたい基本情報ファイルなどのファイル名、それらを読み込むフォルダ名を設定します。「印刷実行」ボタンの右側に、ファイル読込設定欄がありますので、そこに設定してください。

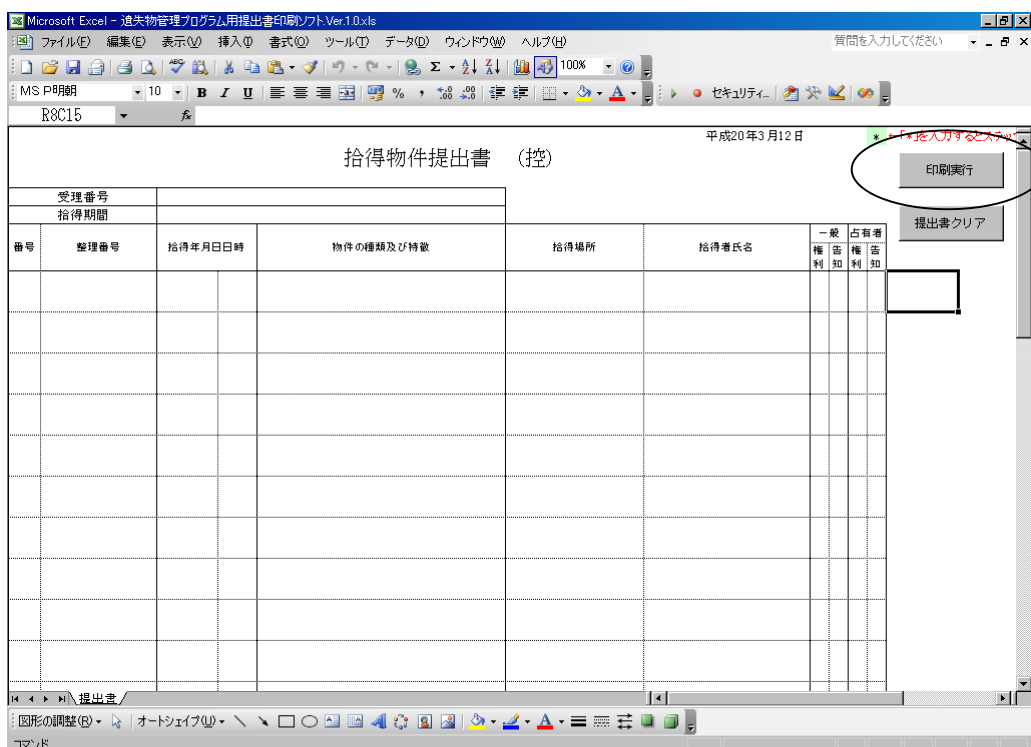
【初期設定】

基本情報.TXT 基本情報（遺失物管理プログラムでのデフォルト名）
提出物件.TXT 拾得物件情報（遺失物管理プログラムでのデフォルト名）
読み込むフォルダ Aドライブ(=多くのパソコンがFDドライブに設定)

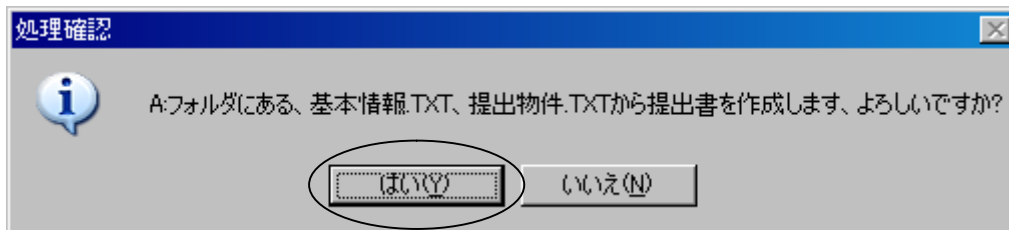


この設定を変更した場合は必ずファイルを保存してください。一度設定して保存しておけば、次回からこのステップは省略することができます。

(2) 「印刷実行」ボタンを押します。



- (3) 印刷実行の確認ダイアログが表示されますので、印刷するなら「はい」を選択します。



- (4) 自動的に全部の情報が印刷されます。

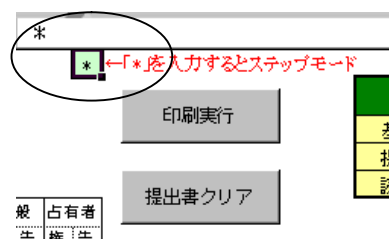
印刷のみでよければ、このまま保存しないで終了します。



3 便利な使い方

- (1) ステップモード

「印刷実行」ボタンの右上に「*」アスタリスクを入力しておく、ステップモードになり、ページ毎に印刷するかどうかを問い合わせてきます。途中ページのみ印刷したい場合などに利用すると便利です。



- (2) 提出書のクリア

提出書クリアボタンを押すと、提出書の内容をクリアすることができます。

4 その他

- (1) 本ソフトの著作権は神奈川県警察本部が保有しています。
- (2) 本ソフトを利用した結果について著作者は一切の責任を負いません。
- (3) 本ソフトは改良のため予告なく仕様変更することがあります。
- (4) 本ソフトに関して更新等の情報がある場合については、下記 URL で提供します。

<http://www.police.pref.kanagawa.jp/mes/mesa1904.htm>